

令和5年度 第2回釜石市立平田公民館運営審議会開催結果

- 1 日 時 令和6年2月22日（木）午後2時～午後3時15分
- 2 場 所 平田集会所 1階 小会議室
- 3 出席委員 7名
佐藤雅彦委員長、佐々木淳子副委員長、佐守直人委員、小松美香委員、
福田博委員、高澤友子委員、久保修一委員
- 4 欠席委員 なし
- 5 事務局等 4名
まちづくり課：佐藤貴之課長、小池幸一主査
平田公民館：小笠原達也館長、村田奈々主査
- 6 傍聴者 なし
- 7 結 果

- ・小笠原館長が定足数を満たしていることを告げ、会議の開会を宣言した。令和5年度平田公民館事業報告について資料に基づき説明し、質疑応答の後、提案のとおり了承された。
- ・小笠原館長が令和6年度平田公民館事業計画概要について資料に基づき説明し、質疑応答の後、提案のとおり了承された。

○委員の主な発言等

①令和5年度釜石市立平田公民館事業報告について

[意見]：平田のつながるカフェは高い評価を受けていて、良い事業なので今後も継続してほしい。皆さんに協力していただきながら、学校や子ども園等子供達との関わりも大事と思う。今後もよろしくお願ひしたい。

[質疑]：生涯学習講座の講師は文化振興課の職員とのことだが、文化振興課という課があるのか。郷土資料館にある資料でしか話ができないのではないか。

[回答]：文化振興課は埋蔵文化財、TETTO や市民ホールの管理担当の2つの係を取り仕切る課である。生涯学習講座では、埋蔵文化財の係に所属する職員が講師になり、郷土芸能の映像を鑑賞しながら、これからの郷土芸能をどうやって守り、発展させたら良いかを参加者と一緒に考える参加型講座になる。

②令和6年度釜石市立平田公民館事業計画概要について

[意見]：前に祥雲支援学校の文化祭に行った時、生徒の陶芸が結構評判が良かったが、文化祭ですごく混みあって買えなかった。公民館で展示して購買させたらどうか。

[回答]：公民館まつりで展示はした。その際に展示即売会の話も出たがそこまで実現できなかった。来年度開催できればと思う。

[意見]：火曜日と金曜日がウニ漁で公民館事業に参加したくても参加できない。計画する時にその曜日は避けてほしい。

[回答]：ウニ漁の期間、火曜日と金曜日の午前中は極力避けているつもりであるが、来年度気をつけたい。

[意見]：公民館まつりが作品展示会を中心としているが、自主活動グループがいっぱいあるのでステージ披露をしてほしい。例えば祥雲支援学校と一緒にやるとなれば、集会所は狭

いので例えば祥雲支援学校の体育館や講堂を借りるとかで地域をあげて公民館まつりを開催するとかできれば良いと思う。先ほど話した購買とかできれば作品が売れるとか、皆さんに買ってもらえるとか、目につくだけでも違うと思う。最近では内陸の方で『るんびにい』とか色んな所で絵を売ったりとか出来ている。色んな才能を持っていると思う。それを広めて花巻に負けないようにやってほしい。

[意見]: 平田運動教室が3か月位、参加者がゼロだったことがあるが、その後に開催した『あつたかサロン』は参加率が高い。一緒に開催してはどうか。でも一生懸命皆さん頑張っていた。これからもよろしく願いしたい。

[意見]: 子供達にも地域づくりに興味をもってもらえれば良いと思う。子供を引っ張り出せば親もついてくると思う。若い世代にも色んなことで入ってもらえればと思う。

③その他（質疑無し）